

2021年1月13日
三菱総研DCS株式会社
株式会社NTTデータ・ビジネスインテグラル

報道関係各位

三菱総研DCS、ERPパッケージ「Biz J[®] (ビジネスインテグラル)」の 導入サービス提供開始 ～お客様の更なる成長とDX推進をトータルサポート～

三菱総研DCS株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:松下岳彦、以下DCS)は、株式会社NTTデータ・ビジネスインテグラル(本社:東京都港区、代表取締役社長:田口 茂、以下:NTTデータ・ビジネスインテグラル)と同社が販売するERPパッケージソフトウェア「Biz J[®] (ビジネスインテグラル)」の販売パートナー契約を締結し、2021年1月より導入サービスの提供を開始いたしました。

【背景・経緯】

企業のDX(Digital Transformation)シフトへの重要性が高まる昨今、飛躍的な進化を遂げるAI・IoT・Fintech・RPAといった各テクノロジーと、社会インフラとして定着しつつあるクラウド基盤とを融合させた「仮想空間での統合データ活用基盤」が必須となりつつあります。

スピーディー且つ投資効果の高い「統合データ活用基盤」を企業が実現させるためには、最新のテクノロジーを自社の基幹システムに融合させる取り組みが必要となります。DCSでは、お客様がその取り組みを推進するためのERPパッケージとして、NTTデータ・ビジネスインテグラルが提供する「Biz J」を選定し、導入サービスの提供を開始いたしました。

【DCSが提供する Biz J ソリューション】

DCSは、「Biz J」導入に加え、最新のテクノロジーを融合させ、ERPに蓄積されたお客様の活動実績データを活用できるソリューションを提供します。

- ① 経営判断のスピードアップおよび管理強化
長年にわたるシステム構築ノウハウで築きあげたDCS独自の導入手法にて、システム稼働当初から導入効果を実感することができます。
 - ◆スピード:月次等、決算処理時間の大幅短縮
 - ◆管理強化:お客様独自のKPI・業務分析資料の精緻化
- ② 製造業向けソリューション連携
システム間連携機能が予め用意されており、構築コストを抑えることができます。
 - ◆生産管理も含めた全社統合システムを実現
 - ◆SCMにおける横断的な最適化・効率化
- ③ プロセスマイニング・RPAによるDX推進
上流コンサルティングからERPシステムの仕様まで精通したERP技術者が豊富に在籍しています。業務プロセスの理解や、ERP導入による経営改善の実績を活かし、ERP領域におけるプロセスマイニングやRPAといったテクノロジー活用をご支援することが可能です。
 - ◆モニタリングにより業務改善のポイントを継続的に把握
 - ◆イレギュラー処理を発見しアラートする仕組みで、業務統制を監視
 - ◆RPA対象業務の特定とオートメーションの実現

④ データサイエンス・AIによるDX推進

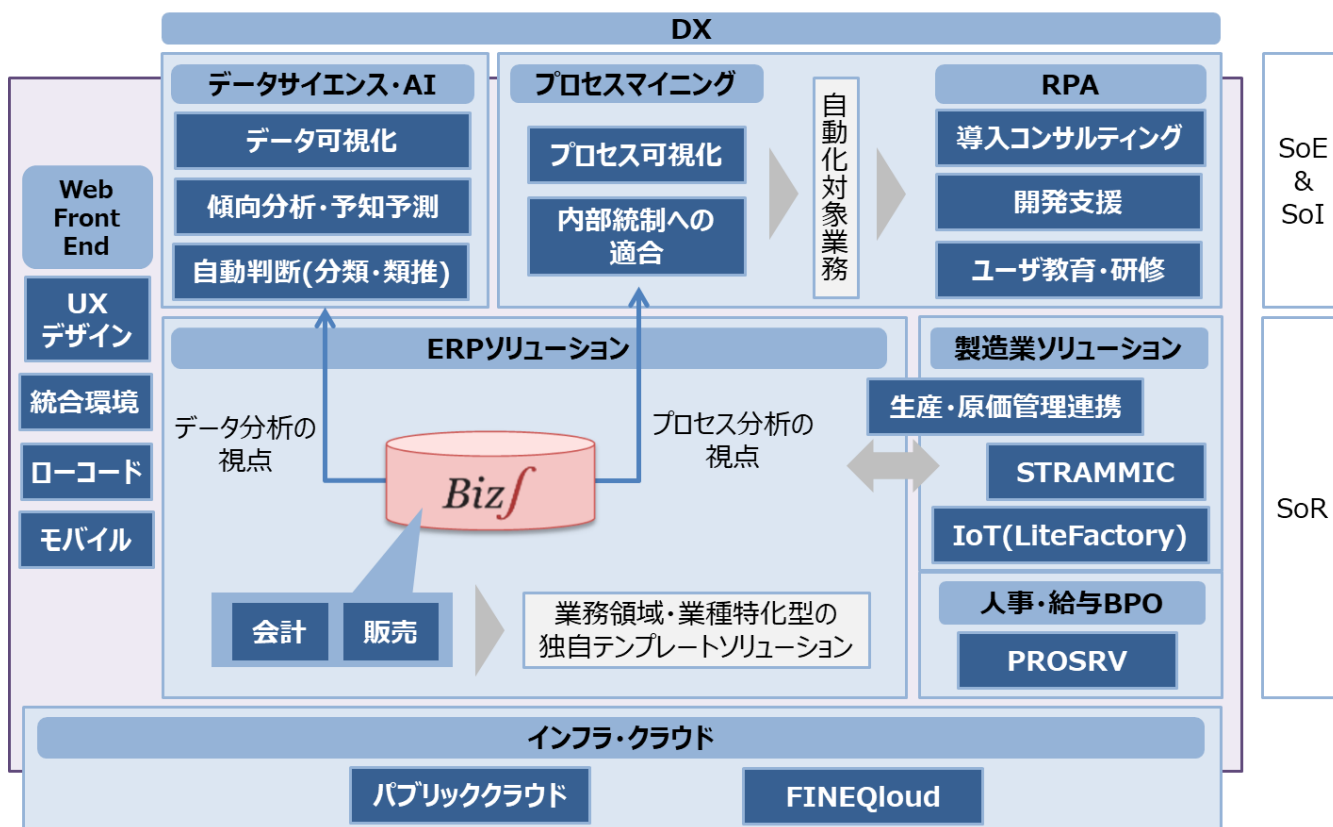
80名ものデータサイエンティストが在籍しており、ERPおよび連携システムのデータを活用したDX推進が可能となります。

- ◆ERPデータ活用による顧客ビジネスの拡大
- ◆現場の可視化(BI)によるコスト削減
- ◆予測(AI)による製販在の全社最適化
- ◆自動化(AI)による生産性向上、ミス低減

【今後の予定】

DCSは、SoR^(注1)の領域では、お客様の基幹システムとして「Biz J」を導入し、DXを推進する統合基盤の基礎作りを行います。SoE^(注2)の領域ではお客様が利用する周辺の業務システムとの連携を、効率的・効果的に行い、自動化や生産性の向上を図っていきます。SoI^(注3)の領域ではお客様のビジネス拡大や、予測による最適化を目指すための、統合データ活用基盤として発展させていきます。

NTTデータ・ビズインテグラルは、製品開発を通じ、アナログ業務プロセスの効率化・自動化および、各種デジタルソリューションとの連携を推進することで、DCSをはじめとする「Biz J パートナー各社」のDX提案を推進し、お客様のバックオフィス業務領域のデジタル化サポートを進めています。



■製品概要について

「Biz J (ビズインテグラル)」は、NTTデータグループが提供する大企業向け出荷本数シェア1位^(注4)のERPパッケージです。会計・販売・購買・人事などの基幹業務アプリケーションはもちろん、ワークフロー、マスターデータ管理、他システム連携、統合運用管理といった共通系ラインナップも豊富に擁し、加えて、業務モジュール別・利用ユーザー数別でのライセンス購入が可能なことから、2011年の本格展開以来、1,200社を超えるお客さまに採用されています。

■三菱総研DCS株式会社について

DCSは、長きに渡り、F&A (Finance & Accounting) 領域でのシステム構築サービスを多くのお客さまに提供してまいりました。豊富なパッケージ製品への知見、システム構築のノウハウにより、お客さまに最適なソリューションを提供すること

が可能です。また、会社創業時からご提供している人事給与サービス PROSRV は受託数約 2,000 事業所とわが国トップクラスの実績を有します。2004 年からは、三菱総研グループの一員として一体的サービスを展開し、シンクタンク～コンサルティング～ソリューション～BPO の一貫したバリューチェーンをご提供できる日本でも数少ない企業集団として、お客様の企業価値向上の実現に取り組んでいます。 <https://www.dcs.co.jp>

■株式会社NTTデータ・ビズインテグラルについて

株式会社NTTデータ・ビズインテグラルは、ERP パッケージ「Biz ｼ」の販売・開発を行うソフトウェアメーカーです。「Biz ｼ」は、年商 500 億～1 兆円以上の日本を代表する大手・上場企業をはじめ、数多くの会社にご評価いただいております。今後も、NTTデータグループという確かな事業基盤のもと、さらなる事業成長を目指しています。IT 技術を活用し、お客様の価値創造を支え続け、多様性のある豊かな社会の実現に取り組んでいます。

<https://www.biz-integral.com/corporate/>

(注 1) SoR (Systems of Record) とは、基幹システムなど従来型の業務システム全般を指します。

(注 2) SoE (Systems of Engagement) とは、企業のビジネスプロセス革新や新ビジネス創造などのデジタル革新を実現するシステムを指します。

(注 3) SoI (Systems of Insight) とは、SoR と SoE を両輪として新たな洞察や知見を取得するためのシステムを指します。

(注 4) 出典: 富士キメラ総研『ソフトウェアビジネス新市場 2020 年版』「大規模企業向け ERP」パッケージ(数量)部門

* 「Biz ｼ」は、株式会社NTTデータ及び株式会社NTTデータ・ビズインテグラルの登録商標です。

* その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

* 本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

■問い合わせ先

三菱総研DCS株式会社

〒140-8506 東京都品川区東品川四丁目 12 番 2 号

・Biz ｼ に関して ビジネスイノベーション推進部 TEL: 03-3458-9092 / Email: erp-dcs@dcs.co.jp

・当リリースに関して 広報部 TEL: 03-3458-8214 / Email: kouhou@dcs.co.jp

株式会社NTTデータ・ビズインテグラル 〒106-0032 東京都港区六本木三丁目 5 番 27 号 六本木山田ビル 2 階

・Biz ｼ に関して セールス&マーケティング部 TEL: 03-6234-1662 / Email: contact@biz-integral.com